相談室だより&保健だより

令和 5 年 5 月大阪府立泉北高等学校

・ 4月より新学年での生活が始まり、間もなく2か月が経過します。新しいクラス、新しい仲間、初めて教わる先生等、環境や人間関係が変化すると、体や心に疲れや不安を感じることは当たり前の反応です。でも少ししんどいかな?と思ったそんな時は…こんなことを試してみるのはどうですか?

- ●「思ったこと」や「感じたこと」をノートに書きだしてみる
- 好きなことを目一杯する
- 思いっきり体を動かして汗を流す
- 朝起きた時、自分に「ポジティブな言葉」をかける
- 信頼のできる人に気軽に相談してみる

困ったことや悩み事にぶつかった時に、人に相談したり、 共有することが、不安や辛さ、痛みを和らげることにつながります。 一人で抱え込むことなく、信頼できる人に相談することが大切です。

おうちの人や、友人、担任の先生や顧問の先生、授業担当の先生などなど、話しやすい人に「ちょっと聞いて~」と勇気を出して話しかけてみましょう! その勇気がきっとモヤモヤする気持ちの解決の一歩につながります。

もし、「やる気が出ない」「何をしても楽しくない」「ごはんが美味しくない」など感じたら、それらは体や心の SOS のサインかもしれません。すぐに身近にいる大人に相談してください。



いつもなら気にならないような家族や友だちの何気ない一言。でも、今日はやけにイライラ…。 それは睡眠不足のせいかもしれません。

睡眠不足だと…

- 嫌な記憶や感情が睡眠中に整理されず、次の日に残る
- 交感神経が優位になり、アドレナリンが分泌されて攻撃的になりやすい

イライラする日は、早めに眠って心と体を休めましょう。 ぐっすり眠れば、朝には「なんであんなことでイライラしていたんだろう?」

と不思議に思 えるかもしれ ませんよ。



<熱中症に注意!!!>

5月は体を動かすと気持ちのいい季節。でも、急に暑くなった日は熱中症に 要注意!「熱中症は夏になるものでしょ?」そう思われがちですが、この時期 はまだ体が暑さに慣れていないので、熱中症を起こす恐れがあります。下記の 項目を確認し、熱中症に気をつけましょう。



こまめな 水分補給しよう 適度な塩分 補給しよう

日傘や冷感グッ ズを活用しよう

マスク熱中症に 注意しよう

直射日光を 避けよう



熱中症になりやすい環境

- ○気温が高い ○湿度が高い
- ○急に暑くなった日
- 〇体調不良時 〇睡眠不足時
- ○激しい運動をしているとき
- 〇慣れない運動をしているとき
- 〇水分補給をこまめにしていない時

今年の体育際では一人最低 1リットルの水分を準備しましょう!



1時間ごとに 入浴前後や起床後も コップ1杯 まず水分補給を

500mL 2.5本



・大量に汗をかいた時は<mark>塩分</mark>も忘れずに